

平成 22 年 4 月 12 日

各 位

東京都中央区新川一丁目 17 番 24 号
サムシングホールディングス株式会社
代表取締役社長 前 俊守
(コード番号：1408)

問合せ先：
取締役管理本部長 笠原 篤
(電話番号：03 - 5566 - 5555)
(<http://www.sthd.co.jp/>)

平成 22 年 8 月期 第 2 四半期累計期間の連結・個別業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 22 年 8 月期第 2 四半期累計期間(平成 21 年 9 月 1 日～平成 22 年 2 月 28 日)及び通期の連結業績予想について、平成 21 年 10 月 15 日付当社「平成 21 年 8 月期決算短信」にて公表しました業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

1. 平成 22 年 8 月期 連結業績予想数値の修正

(1) 平成 22 年 8 月期 第 2 四半期累計期間 (平成 21 年 9 月 1 日～平成 22 年 2 月 28 日)

| | 売上高 (百万円) | 営業利益 (百万円) | 経常利益 (百万円) | 当期純利益 (百万円) | 1 株当たり当 期純利益(円) |
|-------------------------------------|--------------|---------------|---------------|----------------|--------------------|
| 前回発表予想 (A) (平成 21 年 10 月 15 日発表) | 2,595 | △41 | △51 | △58 | △7,359.32 |
| 今回発表予想 (B) | 2,559 | △10 | △21 | △27 | △3,481.36 |
| 前減額 (B-A) | △36 | 31 | 30 | 31 | — |
| 増減率 | △1.3 % | — | — | — | — |
| (ご参考)前期実績 平成 21 年 8 月第 2 四半期 | 2,326 | 47 | 37 | △48 | △6,087.91 |

2. 連結業績予想数値の修正の理由

(1) 平成 22 年 8 月期 第 2 四半期累計期間 (平成 21 年 9 月 1 日～平成 22 年 2 月 28 日)

売上高はほぼ当初予想どおりですが、試験研究費の先延べや諸経費の削減により販売費及び一般管理費が想定よりも減少したため、営業損失は 31 百万円縮小する見込みです。

営業損失の減少に伴い、経常損失は 30 百万円、当期純損失は 31 百万円それぞれ赤字額が縮小する見込みです。

(2) 平成 22 年 8 月期 通期 (平成 21 年 9 月 1 日～平成 22 年 8 月 31 日)

通期業績予想につきましては、現時点において変更ございません。

ご注意 本資料に掲載されている業績予想は、当社が発表日現在において入手可能な情報をもとに当社が合理的に判断したのですが、不確実性を含んでおり、その内容を当社として保証するものではありません。実際の業績は今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

3. 平成 22 年 8 月期 個別業績予想数値の修正

(1) 平成 22 年 8 月期 第 2 四半期累計期間 (平成 21 年 9 月 1 日～平成 22 年 2 月 28 日)

| | 売上高 (百万円) | 営業利益 (百万円) | 経常利益 (百万円) | 当期純利益 (百万円) | 1 株当たり当 期純利益(円) |
|-------------------------------------|--------------|---------------|---------------|----------------|--------------------|
| 前回発表予想 (A) (平成 21 年 10 月 15 日発表) | 179 | 7 | 10 | 10 | 1,336.11 |
| 今回発表予想 (B) | 178 | 13 | 17 | △4 | △608.18 |
| 前減額 (B-A) | 0 | 6 | 7 | △14 | — |
| 増減率 | △0.4 % | 80.0 % | 62.9 % | — | — |
| (ご参考)前期実績 平成 21 年 8 月第 2 四半期 | 162 | 21 | 24 | △56 | △7,065.35 |

4. 個別業績予想数値の修正の理由

(1) 平成 22 年 8 月期 第 2 四半期累計期間 (平成 21 年 9 月 1 日～平成 22 年 2 月 28 日)

売上高はほぼ当初の予想どおりでしたが、諸経費等を想定以上に圧縮したため販売費及び一般管理費が期初計画よりも減少し、営業利益及び経常利益は前回 (平成 21 年 10 月 15 日) に発表した予想を上回る見込みであります。しかし、租税特別措置法の規定による外国法人の所得を合算する制度に係る税制改正に伴い、当初見込んでおりました繰延税金資産 28 百万円を取り崩したため、第 2 四半期累計会計期間に係る当期純損失 4 百万円を計上する見込みです。

(2) 平成 22 年 8 月期 通期 (平成 21 年 9 月 1 日～平成 22 年 8 月 31 日)

通期業績予想につきましては、現時点において変更ございません。

ご注意 本資料に掲載されている業績予想は、当社が発表日現在において入手可能な情報をもとに当社が合理的に判断したのですが、不確実性を含んでおり、その内容を当社として保証するものではありません。実際の業績は今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。